

イシイ マコト		
石井 誠		
学 歴 及 び 学 位		
平成 18 年 4 月	道都大学 美術学部	デザイン学科 入学
平成 22 年 3 月	道都大学 美術学部	デザイン学科 卒業 (芸術学学士を取得)
平成 23 年 4 月	京都精華大学大学院	芸術研究科 博士前期課程 入学
平成 25 年 3 月	京都精華大学大学院	芸術研究科 博士前期課程 修了 (芸術学修士学位を取得)
学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等		
賞 罰		
平成 22 年	国画会 第 84 回 国展 版画部	奨励賞
平成 22 年	北海道美術協会 第 85 回記念道展 版画部	新人賞
平成 23 年	国画会 第 85 回 国展 版画部	新人賞
平成 23 年	北海道美術協会 第 86 回 道展 版画部	佳作賞
現 在 の 職 務 の 状 況		
職名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況
成安造形大学	総合領域	領域運営、授業準備、施設管理、予算管理、領域広報、大学 行事業務

教 育 研 究 業 績

研 究 分 野	研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド
芸術学 (版画・現代美術) 文化財保存学 (保存学) 展示学 (展示法・企画)	版表現、芸術と信仰 額装、表具、文化財保存・活用 展示計画、アートプロデュース

事 項	年 月 日	概 要
(教育上の実務経験を有する者についての特記事項)		
Breakerproject	平成 28 年 1 2 月～	大阪を拠点に活動するアートマネジメントの団体にてサポートボランティアスタッフとして活動に参加、企画事業のサポートや運営施設の管理アドバイザーを担当
京都版画展実行委員会	平成 24 年 7 月～	2 年に 1 度京都と海外諸国との交流展を行う。企画、運営委員として参加、マネジメント、運営方法について協力、主に Web と広報を担当
(職務上の実務経験を有する者についての特記事項)		
有限会社 IMO	平成 28 年 2 月～平成 29 年 5 月 (1 年間)	ディレクターとして建築コンサルティングのセミナー企画 (東京・草津・大阪)、映像撮影、記録物の商品化、広報物アートディレクションを担当

株式会社 京額	平成 2 5 年 7 月～平成 2 8 年 2 月	フレームアドバイザー、制作、企画、ディレクション担当として主に以下の展覧会、企画制作業務を担当 ・株式会社オリエンタルランド「國重友美プロデュース 掛け軸、キャンバス」 (東京・ディズニーランド ディズニーギャラリー、平成 2 8 年 3 月) ・井浦新写真展「三井寺鑽仰」(滋賀・三井寺、平成 2 8 年 1 0 月～1 1 月) ・井筒八つ橋本舗 「京極一番街・KASANE 商品企画」(京都・平成 2 7 年 4 月～平成 2 8 年 2 月) 他、フレームアドバイザーとして主に以下の企業、テナントのイベント・商品企画や店舗設計へ協力 株式会社 Plan. Do. See、株式会社 FAMS、井筒八つ橋本舗、COCON KARASMA 京都版画館、株式会社くろちく、株式会社アーテファクトリー、株式会社日比谷花壇、TAKAMI BRIDAL、茶道文化会館、西陣織工業組合、桐生織物工業組合、株式会社染工芸、公益財団法人日本漢字能力検定協会、公益財団法人中信美術館、株式会社雅堂、京セラ美術館、細見美術館、北野天満宮社務所
	平成 2 8 年 1 1 月～平成 2 9 年 7 月 (計 4 年間)	新規店舗 (大阪・阪急うめだ) にて新人教育業務と店舗設計、運営を担当

著書、学術論文等の名称	単著、 共著の 別	発行又は発 表の年月日	発行所、発表雑 誌等又は発表学 会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文)				
(作 品)				
1. 「道都大学中島ゼミ 4 0 回 記念展」	グ ル ー プ展	平成 1 7 年 1 2 月	札幌市民ギャラ リー (北海道)	道都大学中島義博研究室のグループ展に大学入学前より出品、以降 5 4 回展まで毎年出品 5 0 回記念展では会場内にて個展を行うと共に告知 ポスター 1 0 0 枚を手刷りシルクスクリーンプリン トにて作成
2. 「第 4 回 学生 STEP」	グ ル ー プ展	平成 1 8 年 1 2 月	旧豊水小学校体 育館 (北海道)	約 6 0 名参加出品のグループ展に出品、 第 5 回より運営委員として第 6 回まで出品、企画、 運営・会場設営を行った。
3. 「House 展 華やかな作家 たち」	グ ル ー プ展	平成 1 9 年 5 月	4 丁目プラザホ ール (北海道)	ギャラリー、華 AGRA (現 Hanaagra Gallery) の企画 展に出展、ペインティング、立体作品各 1 点を出品
4. 「第 3 回茶廊法邑大賞展」	公募	平成 1 9 年 7 月	茶廊法邑 (北海 道)	奨励賞 シルクスクリーン版画作品 1 点出品
5. 「さっぽろアートステージ 2 0 0 7・5 0 0 m 美術館 ・まぼろし遊園」	グ ル ー プ展	平成 1 9 年 1 1 月	5 0 0 m 美術館 (北海道)	シルクスクリーン版画作品 1 点出品
6. 「第 1 回 シルクスクリー ン国際版画ビエンナーレ展」	公募	平成 1 9 年 1 2 月	美術家連盟画廊 (東京都)	入選 シルクスクリーン版画 1 点出品 第 2、4、5 回 入選・第 3 回 佳作

7. 「版's SEVEN」	グループ展	平成20年2月	茶廊法邑（北海道）	茶廊法邑より企画を依頼された展示、自身以外に6名の版画作家に出品依頼、展示設営を行う。自身も3点シルクスクリーン版画を出品
8. 「共振展」	グループ展	平成20年4月	Hanaagra Gallery（北海道）	版画作家、大泉力也との2人展。 ペインティングとシルクスクリーン版画約10点出品
9. 「第85回春陽展」	公募	平成20年4月	国立新美術館（東京）	賞候補 シルクスクリーン版画 1点出品
10. 「第4回茶廊法邑大賞展」	公募	平成20年7月	茶廊法邑（北海道）	優秀賞 シルクスクリーン版画 1点出品
11. 「共振展Ⅱ」	グループ展	平成20年11月	さいとうギャラリー（北海道）	版画作家、大泉力也との2人展。 ペインティングとシルクスクリーン版画約15点出品
12. 「リレー版's展」	グループ展	平成21年3月	T00V（北海道）	T00V 展示企画依頼、同世代の版画・染色作家9名による2～3人展を連続して行った。 自身はシルクスクリーン版画作品5点出品
13. 「そのさきの公園」	グループ展	平成21年4月	T00V（北海道）	Earthday EZO の企画展に絵画1点出品。 会場内では他の出展作家から提供してもらった図柄によるシルクスクリーンワークショップを開催。 1回100円、参加人数約50名。
14. 「石井誠-川口巧海-林由希菜・版画3人展」	グループ展	平成21年8月	品品法邑（北海道）	同世代の版画作家3名によるグループ展 自身は混合技法版画6点出品
15. 「石井誠個展-無限景」	個展	平成21年11月	さいとうギャラリー（北海道）	シルクスクリーン版画 16点出品
16. 「大阪芸術大学国際アートトリエンナーレ 2010」	公募	平成22年9月～10月	大阪芸術大学芸術情報センター（大阪）	入選 ドローイング 1点出品
17. 「石井誠個展 -LIMIT #1:Vestige」	個展	平成23年1月	T00V（北海道）	シルクスクリーン版画 約20点出品
18. 「石井誠個展 -LIMIT #2:Watherring」	個展	平成24年1月	ギャラリー犬養（北海道）	シルクスクリーン版画、モノタイプ版画約30点出品
19. 「Too young - 見たことのないふつうの展覧会 -」	グループ展	平成24年2月	ギャラリーフロール（京都）	京都で活動する MUZZ の展示企画に参加、MUZZ メンバーとの対話をしながら展示を作り上げる制作方法で企画から展示までを行った。 小品1点とパフォーマンスインスタレーション1点を発表
20. 「京都版画新鋭展」	グループ展	平成24年2月	ART FORUM JAFRO（京都）	京都版画実行委員会の企画展にモノタイプ版画2点を出品
21. 「SEIKACERAMICS+PRINTMAKING」	グループ展	平成24年5月	ギャラリー恵風（京都）	京都精華大学版画コースと陶芸コースのグループ展に箔刷り版画作品 1点出品
22. 「日本・イギリス国際版画交流展」	グループ展	平成24年7月	京都市美術館（京都）	京都版画展実行委員会の企画による国際交流展にシルクスクリーン版画2点出品 この年より運営委員会に入り、運営と主に Web 広報に関わる
23. 「零のゼロ」	グループ展	平成24年7月	埼玉県立美術館（埼玉）	九州大分の作家が中心となって企画・運営する展示に参加、シルクスクリーン版画4点出品

24. 「works2012-2013」	個展	平成 2 5 年 3 月	TO OV (北海道)	シルクスクリーン版画 1 5 点出品
25. 「日本・オーストラリア 国際版画交流展」	グ ル ー プ展	平成 2 6 年 1 0 月	京都市美術館 (京 都)	京都版画展実行委員会の企画による国際交流展に混 合技法版画 2 点出品
26. 「パラケルスの毒性学」	グ ル ー プ展	平成 2 8 年 1 月	ギャラリー犬養 (北海道)	川口巧海との 2 人展。石膏刷り版画、混合技法版画 約 1 5 点を出品、1 0 点が購入された。
27. 「残響と共振」	グ ル ー プ展	平成 2 8 年 8 月	TO OV (北海道)	大泉力也との 2 人展。石膏刷り版画、混合技法版画 約 2 0 展を出品。美術ライターと学芸員を招いてト ークイベントを行った。
28. 「日本・カナダ国際版画 交流展」	グ ル ー プ展	平成 2 8 年 1 0 月	京都市美術館 (京 都)	京都版画展実行委員会の企画による国際交流展に混 合技法版画 1 点、石膏刷り版画 1 点出品
29. 「 FABULOUS WALL - October [石井誠]」	グ ル ー プ展	平成 2 8 年 1 0 月	FabULOUS (北 海 道)	TOOV 企画によりシルクスクリーン版画 4 点出品
30. 「A Herald of Atlas」 石井誠個展	個展	平成 2 8 年 1 1 月	ギャラリーモー ニング (京都)	石膏刷り作品を主に約 4 0 点を出品 京都新聞美術欄に個展記事掲載 2 2 点が購入された。
31. 「ART FAIR SAPPORO 2016」	個展	平成 2 8 年 11 月 2 6 . 2 7 日	クロスホテル札 幌 (札幌)	石膏刷り版画作品・ドローイング作品 1 0 点を展示 販売、5 点作品が購入された。
32. 「三条富小路書店 7」	グ ル ー プ展	平成 2 8 年 1 2 月	H2o ギャラリー (京都)	石膏刷り版画作品の付属した額型造本 1 点と Zine 1 点を出品
33: 「” First Action” -paint, press, shave, shoot, stroke-	グ ル ー プ展	平成 2 9 年 1 月	GAKEI GIMLET SAAS (京都)	石膏刷り版画作品 4 点出品、1 点作品が購入された。
34: 「六花ファイル 第 7 期」	公募	平成 2 9 年 3 月	六花亭・六花文庫 (札幌)	石膏刷り版画作品 1 点入選、収蔵
34: 「Playground」	グ ル ー プ展	平成 2 9 年 8 月	茶廊法邑	企画、ディレクション、出品を行った。 シルクスクリーン版画 8 点、石膏刷り版画 4 点、ド ローイング 1 0 点出品、6 点作品が購入された。 美術ライターを招いてトークイベントを行うと共 に、シルクスクリーンのワークショップを行った。
35: 「 International Print Exhibition」	グ ル ー プ展	平成 2 9 年 9 月	Art Gallery of Regina (Canada) (国 際 版 画 展 レジナアート ギャラリー・カナ ダ)	1 点出品
36: 「コレクターズ・ラウン ジ」	グ ル ー プ展	平成 2 9 年 1 0 月	クロスホテル札 幌 (北海道)	1 点出品
37: 「三条富小路書店」	グ ル ー プ展	平成 2 9 年 1 2 月	「三条富小路書 店」 (京都)	4 種 31 点出品、5 点が購入された。
38: 「monoliths」	個展	平成 2 9 年 3 月	ギャラリーモー ニング (京都)	京都新聞に展覧会記事掲載。46 点出品、12 点が購入 された。

(地域における専門分野を通じた活動)				
1:京都市立蜂が丘中学校との写真連携授業	連 携 授 業	平成23年6月	京都市立蜂が丘中学校 (京都)	京都精華大学教員・北野裕之による連携授業の補佐スタッフとして参加、中学生に撮影方法などを指導
2:京都精華大学公開講座ガーデン写真講座「光と影を見つめる」	公開講座	平成24年5～6月	京都精華大学 (京都)	京都精華大学教員・山口義順による公開講座の補佐スタッフとして参加、幅広い年代の10名の受講者へフィルムカメラでの撮影から現像までを指導補助
3.SUSAKI FACTORY	ワ ー ク シ ョ ッ プ・須崎喜也と共同企画	平成24年9月15日	MATSUO MEGUMI +VOICE GALLERY pfs/w (京都)	造形作家・須崎喜也との共同企画「SUSAKIFACTORY」の活動の一環としてワークショップをグループ展の会場内にて開催。事前に SUSAKIFACTORY「工員」として募集し、採用された参加者と共にシルクスクリーンプリントから立体版画の組立までを行った。
4.「それぞれの芸術を支えるもの-北海道という場の可能性-」	ア ー テ ィ ス ト トーク	平成28年8月23日	TO OV (北海道)	美術ライター・ドゥヴィーニュ仁央と北海道近代美術館学芸員・門間仁史をゲストに招いての出品作品の解説ならびに、作品及びコンセプトに関する質疑応答、ゲストを交えたアーティストトークの企画ならびにアーティストトークを行った。
5:「MUSUBU SHIGA 空想 MUSEUM 2016 ー近江のかたちを明日につなぐー」日本遺産滋賀フィールドサービスプロジェクト	展 示 設 営・ワー ク シ ョ ッ プ 運 営	平成28年10月	栗東芸術文化会館さくら (滋賀)	地域連携推進センターの栗東芸術文化会館さくらでの展示およびワークショップ企画にてスタッフとして参加、成安造形大学イラストレーション領域の学生のイラストポスターの展示設営、地域の子供たちによるポスター拡大イラストへの着彩・展示ワークショップの運営展示を行った。
6:2016 秋の芸術月間 セイアンアーツアテンション VOL.8「MUSUBU SHIGA 空想 MUSEUM 2016 ー近江のかたちを明日につなぐー」	展 示 設 営	平成28年10月～11月	成安造形大学 (滋賀)	成安造形大学内で開催された企画展示に展示設営スタッフとして参加。 主に G103 教室でのポスター展示設営を行った。
7:「学びの場、遊びの場、発表の場」	ア ー テ ィ ス ト トーク	平成29年8月	茶廊法邑 (北海道)	北海道新聞美術担当、美術ライター・梁井朗をゲストに招いての出品作品の解説ならびに、作品及びコンセプトに関する質疑応答、ゲストを交えたアーティストトークの企画ならびにアーティストトークを行った。
8:「time, this time ー世界の縮図と私の時間ー」福田 真知個展トークイベント」	ア ー テ ィ ス ト トーク	平成29年8月	TheThird Gallery Aya (大阪)	トークイベントにゲストとして登壇、福田氏の作品と版画の関係性についてのアーティストトークを行った。
9:成安造形大学プロジェクト授業「ちま吉プロジェクト」運営	設営・運営	平成29年10月	大津祭会場 (滋賀)	「大津祭ちま吉センター」にて2日間イベントスタッフとして業務を行った。学生指導補助・設営・運営補助を担当した。
10:茶廊法邑ギャラリーアーカイブ冊子作成	執筆	平成29年10月	茶廊法邑 (北海道)	展覧会のアーカイブ冊子作成にあたり、展覧会・トークについてのテキストを執筆 (2000字)
11:「福田真知 展」(The third Gallery Aya:大阪)記録冊子に寄稿	執筆	平成29年10月	TheThird Gallery Aya (大阪)	トークの総括をふまえたテキストを執筆 (1000字)

12:成安造形大学キャンパスが美術館企画:2017 秋の芸術月間 セイアンアーツアテンション VOL.10 滋賀県立近代美術館 県内移動展示事業「めぐれ!つなぐれ!色とかたち。ワイワイわれらのモダニズム」	設営・ワークショップ運営	平成29年10月	成安造形大学(滋賀)	ブランクーシ木彫ワークショップ、ソル・ルウィットドローイングワークショップにてメイン作業スタッフを担当し、会期中にブランクーシの作品「無限柱」を模した作品1点と、ソル・ルウィットのドローイング作品1点の再現を行った。
13:成安造形大学企画広報課、新立氏企画による大学広報ラジオ「ラジオ セイアン-デンパ」	設営・ワークショップ運営	平成29年12~3月	成安造形大学(滋賀)	構成作家として参加、現時点までで4回の放送を行った。ラジオは広報企画課が開催している学内見学イベント「SEIAN WATCHING」などでも流された。
14:「京都版画展実行委員会」	Webサイト作成・運営企画	平成29年1~12月	京都	所属団体「京都版画展実行委員会」にてWEB制作・広報・展示設営プラン・搬入出・デザインディレクションを主に担当した。
15:「札幌市民交流プラザ-SCARTS」	公募	平成30年2月	札幌	北海道札幌市中心部に2018年10月にオープンするオペラ鑑賞を主軸に各種文化活動を行う大型文化施設の企画公募に117件の応募のうち採択された11件のうちのひとつとして、自主美術展示企画「Namelesslandscape」が採用された。(2019年2月開催)
16:成安造形大学地域連携推進センター企画「奥琵琶湖パークウェイ展望台モニュメント塗装イベント」	地域プロジェクト	平成30年3月	奥琵琶湖パークウェイ(滋賀)	引率として2日間業務を行い、17体の石像への着彩指導を行った。当日は約90名のイベント参加があったほか、約10名の子供によるペンキ塗りワークショップでも講師として指導を行った。